# 都市力

### 「都市力」によりめざす将来のまちの姿

緑豊かな美しい自然環境を大切に守り、住み続けたいという愛着と誇りをもち、みんなでまちづくりに取り組んでいます。また、公共施設の適正な維持管理や長寿命化対策が進み、安全で機能的な都市が整備され、誰もが快適な生活を営んでいます。



### 都市力の施策体系

【まちづくり目標(基本構想)】

4 住み続けたい快適で魅力あるまち

【基本政	策(基本構想)】
4	-8 自然と調和した住みよいまちづくり
	【施策展開の方向(基本構想)】  4-8-1 愛着のある美しいまちをつくる
	【施策展開の方向(基本構想)】  4-8-2 みんなの努力で環境にやさしいまちをつくる 【施策(前期基本計画)】  27◇自然共生社会の構築 28◇低炭素・循環型社会の構築 ・・・・・・・119ページ 数策(基本構想)】
4	9 快適で暮らしやすいまちづくり
	【施策展開の方向(基本構想)】  4-9-1 安全で円滑な移動ができるまちをつくる
	【施策 (前期基本計画)

4-8-1

### 施策 25

### 地域の個性あふれるまちづくりの推進

本市の豊かな自然環境など、様々な地域特性を生かし、市民が主体となって取り組む地域のまちづくり活動や景観のまちづくり活動への支援を進め、地域の個性を発揮した魅力あられるまちづくりを推進します。



### 目標とする状態

◆市民が主体となって、地域の特性や資源を生かしたまちづくりに取り組んでいます。

### 【主な事業

事業№.	主な事業	事業の概要
25-101	地域まちづくり推進事業	地域まちづくり推進条例に基づき市民主体のまちづくり の推進や開発事業の協議調整などを行い、地域の特性を生 かした良好なまちの形成を図ります。
25-102	景観まちづくり推進事業	景観計画・条例を策定し、地域の景観を生かしたまちの形成を図ります。
25-103	西部地区まちづくり推進 事業	(仮称)伊勢原西インターチェンジや県立公園の整備を踏まえ、地域のまちづくり計画を地域とともに策定を進めます。
25-104	愛甲石田駅南口周辺地区 まちづくり推進事業	狭あいな道路の対策などの地区の課題を踏まえ、住環境の 改善に向けて、地域とともに取り組みます。





事業番号 25-101	地域まちづく!	の推進	進事業		(都市部 都市総務課)
事業内容	<ul><li>地域まちづくり推進条件</li><li>動の支援などに取り組み</li></ul>				の連携、協働によるまちづくり活
	項目		平成2	8年度	平成29年度
事業行程	地域まちづくり推進条例の	の推進	継続!	実施	継続実施
	地域におけるまちづくり		取組支援・拡大		取組支援・拡大
	上 指標名				D説明
目標	地域まちづくり活動の実践	浅件数	地域まちづくり活動団体との協働活動の年間実施件数		
	現状値(平成26年度	E)	平成2	8年度	平成29年度
	6件		8件		8件
事業費総額(	2 年間の事業費見込み)				246 千円
	財源内訳		(一般財源)		246 千円
	7,3 ,,,,,(1 3 0 / 1		(国県補助等)		0千円
			(起債)		0千円
			(その他)		0千円
予算事業 コード	07. 04. 01. 776. 001	=	予算事業名	地域まちづくり	推進事業費

事業番号 25-102	景観まちづく	り推進	進事業		(都市部	都市総務課)
事業内容	・景観写真展など、市民 大山地区における景観				ごとともに、	景観計画等に基づき、
	項目		平成2	8年度	괴	☑成29年度
	景観計画・景観ガイドラ 推進	インの	継続	実施 ————————————————————————————————————		継続実施
事業行程	地域における景観まちづ	<り	取組支 大山地区ガイ			取組支援・ 地区指定手続き
	景観まちづくり啓発事業		写真展・シンホ	(ジウムの実施	写真展•	シンポジウムの実施
	指標名				り説明	
- + <del>-</del>	景観まちづくりの取組件	数	景観まちづくりに関する各種事業の取組の年間件数			
目標	現状値(平成26年度	隻)	平成23	8年度	ī	7成29年度
	3件		41	牛		4件
事業費総額(2	2 年間の事業費見込み)				4,34	15 千円
	財源内訳		(一般財源)		3,20	)7 千円
			(国県補助等)			38千円
			(起債)			0千円
			(その他)			〇千円
予算事業						

事業番号 25-103	西部地区まち	づく	り推進事業	(都市	5部 新産業拠点整備課) 
事業内容	・(仮称) 伊勢原西イン 地区ごとに地域活性化	-			まえ、地域特性や課題が異なる りを推進します。
	項目		平成2	8年度	平成29年度
	地域活性化の検討		地域資源	舌用検討	地域資源活用検討
事業行程	まちづくり計画		まちづくりの	方向性の検討	まちづくり活動計画の策定
	地元組織		研究会の地区別活動の充実		まちづくり活動組織の充実
	上 指標名			 指標の	7章贷日日
目標	西部地区のまちづくり事 推進	業の			
目標	現状値(平成26年度	<b></b> (5)	平成2	0.左连	
		۷,	1 /24 4	5年段	平成29年度
	地域への活動周知	<b>C</b> /	まちづくりの		平成29年度 活動計画の策定
事業費総額(	地域への活動周知 2年間の事業費見込み)	C/			
事業費総額(	10 /1 1/223/0/1				活動計画の策定
事業費総額(	2年間の事業費見込み)		まちづくりの		活動計画の策定 77 千円
事業費総額(	2年間の事業費見込み)		まちづくりのが (一般財源) (国県補助等) (起債)		活動計画の策定 77 千円 77 千円 0 千円 0 千円
事業費総額(	2年間の事業費見込み)		まちづくりのない。		活動計画の策定 77 千円 77 千円 0 千円

II	業番号 5-104 /	愛甲石田駅南 推進事業	口周	辺地区まち	うづくり	(都市部	都市総務課)	
事	業内容	・地域のまちづくり団体	<ul><li>・地元研究会組織を中心に、地区のまちづくり課題への対応策等について検討します。</li><li>・地域のまちづくり団体との連携や隣接する厚木市地域のまちづくりとの情報共有等を図りながら、地区のまちづくりを推進します。</li></ul>					
		項目		平成2	8年度	平成	29年度	
事	第業行程	まちづくり計画		解決手法	去の検討 <b> ×</b>	方金	†の策定 <del></del>	
		地元組織	ı	組織のあ	り方検討 ×	地元組	織体制強化	
		指標名			指標の	の説明		
	ョ 標 │	地域まちづくり協議会の への取組	り設立	住環境の向上のため、地区内の課題解決に向けた地域との関			けた地域との取組	
t	目 標	現状値(平成26年度	₹)	平成2	8年度	平成	29年度	
		課題整理		解決手法	去の検討	方釒	†の策定	
事業	<b>達費総額</b> ()	2 年間の事業費見込み)				35 <sup>-</sup>	千円	
		財源内訳		(一般財源)		35	千円	
				(国県補助等)			千円	
				(起債)			千円	
				(その他)		0 -	千円	
	算事業 コード	07. 04. 01. 397. 001	j	S算事業名	愛甲石田駅周辺	]整備促進事業	<b>馬</b>	



4-8-1

### 施策 26

### 生活環境美化の推進

市民一人ひとりの美化意識を高め、自ら積極的にまちの美化活動に取り組むよう意識啓発活動を推進するとともに、たばこの吸い殻や空き缶など、ごみの散乱を防止し、清潔で快適な生活環境の維持に努めます。

また、公園や河川散策路など身近な公共施設の清掃・保全活動を市民と協働で取り組み、 きれいで美しいまちづくりを進めます。

### 目標とする状態

◆自分の住むまちをきれいにしようとする意識が高まり、きれいで美しいまち づくりに取り組む輪が広がっています。

### 主な事業

事業№.	主な事業	事業の概要
26-101	生活環境美化推進事業	環境美化に関するマナーやルールの啓発、ポイ捨てや不法 投棄に関する規制、パトロールの実施などにより、ごみの 散乱を防止します。
26-102	身近な公共施設の美化推 進事業	公園愛護会活動や市民協働などにより、身近な公園、河川散策路などの美化を推進します。



事業番号 26-101	生活環境美化推	進事業	( <u>経済</u> 環	環境部 環境美化センター) 
事業内容	・廃棄物減量等推進員(衛 シ等により、ゴミ散乱等			レを強化するとともに、看板やチラ ;す。
	項目	平	成28年度	平成29年度
	ごみ散乱等の啓発及び 防止パトロール		継続実施	継続実施
事業行程	衛生委員会会議の開催		開催	開催
	ポイ捨て禁止等看板の設置		設置	設置
	指標名		指標	の説明
目標	ごみ散乱防止等の啓発及び パトロール回数		うう、ポイ捨て、飼い 発及びパトロールの	ハ犬のふんの放置、路上喫煙の防止 年間実施回数
] 3.	現状値(平成26度)	平	成28年度	平成29年度
	2 🛮		4 🗆	4 🗆
事業費総額(	2 年間の事業費見込み)			1,752 千円
	財源内訳	(一般財源	()	1,752 千円
		(国県補助等		0 千円
		(起債		0千円
7 65 ± NV		(その他	3)	0 千円
予算事業 コード	04. 02. 04. 280. 001	予算事業名	生活環境美化	推進事業費

事業番号 26-102	身近な公共施設の	美化推進事業	(都市部 公園緑地課)
事業内容	・公園愛護会の新規設立を促送 ・リバーサイドコースを地元E す。		していきます。 R心して利用できるよう適切に維持管理しま
	項目	平成28年度	平成29年度
	愛護会活動支援	継続実施	継続実施
±₩/=10	新規愛護会設立の促進	1 団体設立	1 団体設立
事業行程	   渋田川・歌川リバーサイドコース草刈	──────────継続実施	継続実施
	既設コース修繕	既設コース修繕 舗装打換	既設コース修繕 舗装打換
	指標名		指標の説明
目標	公園愛護会の延べ活動日数	公園愛護会の年間延べ	舌動日数
	現状値(平成26年度)	平成28年度	平成29年度
	693⊟	717日	729日
事業費総額(	2年間の事業費見込み)		3,946 千円
	財源内訳	(一般財源)	3,946 千円
		(国県補助等)	0千円
		(起債)	0千円
		(その他)	0 千円
予算事業 コード	07. 04. 06. 418. 002 07. 04. 07. 425. 001	予自生至之   一一	公園維持管理費 緑のネットワーク整備事業費



4-8-2

### 施策 27

### 自然共生社会の構築

誰もが自然と共生する暮らしの大切さを理解するよう、家庭や地域、学校など、様々な場で環境教育を実施するとともに、環境保全に関する啓発活動の充実を図ります。

また、きれいな水や豊かな緑など、本市のもつ優れた自然環境を次代に引き継ぐため、持続可能な自然共生型の地域づくりを推進します。

### 目標とする状態

◆市民の自然環境を大切にする意識が高まり、数々の動植物とともに暮らすことができ、自然からの恵みを受けています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
27-101	環境学習•啓発推進事業	教育機関や市民、事業者と連携し、環境教育や環境保全に関する啓発イベントなどを実施します。
27-102	水源環境保全再生事業	水路の多自然型護岸整備により、日向地区の水源環境を保全し、水生生物の生息環境を守ります。
27-103	生活系雑排水対策事業	合併処理浄化槽の普及促進により、生活雑排水による水質 汚濁を防止し、河川の良好な水質を守ります。



事業番号 27-101	環境学習・啓	発推進事業	(;	経済環境部、環境	竟対策課)	
事業内容	•環境学習指導員派遣事業 な啓発イベントを企画等		派遣回数を増やす	とともに、環境保全	に関する新た	
	項目	平成2	8年度	平成29	年度	
事業行程	環境啓発イベント	イベン	'卜実施	イベント	実施	
サ木11性	環境学習指導員派遣	派遣	派遣実施		派遣実施	
	指標名		指標の	D説明		
目標	環境学習参加者数	環境学習指導員	派遣事業及び環境	啓発イベントの年間	<b>聞参加人数</b>	
	現状値(平成27年度	平成2	8年度	平成29	年度	
	3, 551人	3, 6	00人	3, 65	0人	
事業費総額(	2年間の事業費見込み)			584 千円		
3 2/22 (11/0/07)	財源内訳「	(一般財源)	( 加州北海)			
	7.0.C 1/V// CW	(国県補助等)		584 千円 0 千円		
		(起債)		0千円		
		(その他)		0千円		
予算事業 コード	04. 01. 05. 238. 001	予算事業名	環境保全啓発事			

事業番号 27-102 /	水源環境保全科	<b>写生</b> 事	業	_	(経済環境部	農業振興課)
事業内容	<ul><li>・水路の自然浄化や水循系 (全体延長L=340m)</li><li>・水質改善効果を調べるが</li></ul>	)				を行います。
	項目		平成28	3年度	平成2	29年度
事業行程	水質測定		継続	実施	糸比糸	売実施
予水门江	多自然型護岸工事	•	継続実施			_
	指標名			指標の	り説明	
目標	生態系に配慮した水路の長	整備延	藤野用排水路にあ の完了した累計		岸整備(全体延	長L=340m)
	現状値(平成26年度	Ę)	平成28		平成2	29年度
		Ę)		8年度		29年度 340m
	現状値(平成26年度	<del>,</del> (2)	平成28	8年度		340m
	現状値(平成26年度 L=101.6m	<b>E</b> )	平成28	8年度	L=3	340m 一円
	現状値(平成26年度 L=101.6m 2年間の事業費見込み)	F)	平成28 L=34	8年度	L=3	340m 一円 一円
	現状値(平成26年度 L=101.6m 2年間の事業費見込み)	F)	平成28 L=34 (一般財源) (国県補助等) (起債)	8年度	38,260 <del>T</del> 95 <del>T</del> 38,165 <del>T</del> 0 <del>T</del>	340m 一円 一円 一円
	現状値(平成26年度 L=101.6m 2年間の事業費見込み)	Ę)	平成28 L=34 (一般財源) (国県補助等)	8年度	38,260 <del>T</del> 95 <del>T</del> 38,165 <del>T</del>	340m 一円 一円 一円

## 未来へ届けるカ

### 個 別 事 業

	事業番号 27-103	生活系雑排水対策事業			(	(経済環境部	環境対策課)
	事業内容	・公共下水道事業計画区域以外の地域で、単独処理浄化槽又はくみ取り便所を改修する場合について、 合併処理浄化槽設置補助を年間 6 基実施します。					
		項目		平成28	3年度	平成	29年度
	事業行程合併処理浄化槽補助			継続	<b>実施</b>	糸迷糸	続実施
		指標名			指標の	の説明	
	目標	補助事業による合併処理浄化槽設置基数		合併処理浄化槽の補助事業による累計設置数(括弧内は年間記   数)			活弧内は年間設置
		現状値(平成26年度)		平成28年度		平成	29年度
		1,397基		1, 410 <u>‡</u>	基(6基)	1, 41	6基(6基)
=	事業費総額(	2年間の事業費見込み)				6,193=	f円
	財源内訳		(一般財源)		1,554 千円		
				(国県補助等)		4,639 千円	
			(起債)		0千円		
				(その他)		0 =	
	予算事業 コード	04. 01. 05. 239. 001			生活系雑排水效	               	

### ₹ その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
公害防止対策事業	大気汚染、水質汚濁、地下水汚染、地域騒音、空間放射線量などの監視に努め、市民の安心・安全を確保します。	環境対策課

4-8-2

### 施策 28

### 低炭素・循環型社会の構築

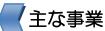
太陽光発電をはじめとする新エネルギーや省エネルギーの普及など、温室効果ガスの削減に向けた取組を推進します。

また、ごみの減量化・資源化など循環型社会の構築に向けた取組を推進し、環境負荷の少ない社会の実現を図ります。



### 目標とする状態

- ◆市民・事業者の新エネルギーや省エネルギーの導入意識が向上し、温室効果 ガスの排出量の削減に向けた取組が進んでいます。
- ◆市民・事業者がごみの排出量の抑制に努め、更なる資源化に取り組み、限り ある資源が有効に活用されています。



事業№.	主な事業	事業の概要
28-101	新エネルギー導入推進事 業	地球温暖化対策のために化石燃料を使用しない新エネルギーの普及を推進します。
28-102	低炭素社会をめざす省エ ネルギー推進事業	温室効果ガスの削減や省エネ対策として、みどりのカーテンの普及や市民・事業者に向けた啓発活動を推進します。
28-103	ごみの減量化・資源化推進 事業	市民、事業者、行政が一体となってごみの分別、減量化、資源化を推進します。
28-104	小型家電リサイクル事業	小型家電リサイクル法に基づく小型電子機器等に使用されるレアメタル(希少金属)等の回収を、福祉事業所と連携を図る神奈川県独自の回収システムにより推進します。





事業番号 28-101	新エネルギー導入推進事業				(経済環境部	環境対策課)
事業内容	プログライン ルギーの導入を目指した情報以集や研究を進めます。					
	項目		平成2	8年度	平成2	9年度
	太陽光発電設備設置		研究•	検討	研究	·検討 →
事業行程	急速充電器設置		管理		管	理
	再工ネ施設設置		<b>— — —</b> 研:	究 <b>— — — —</b>	<del>ол</del>	究 <b> →</b>
	指標名		指標の説明			
+ <del></del>	再生可能エネルギーの導力	「能エネルギーの導入検討		公共施設に導入可能な再生エネルギーの権		
目標	現状値(平成26年度	現状値(平成26年度)		平成28年度		9年度
	データ収集		データ解析		方針	決定
事業費総額(	2年間の事業費見込み)				0千	円
財源内訳		(一般財源)		0 千円		
		(国県補助等)		〇千円		
		(起債) (その他)		0千		
					0千	円
予算事業	_	-	予算事業名	_		

事業番号 28-102	低炭素社会をめざす省エネルギー   推進事業				(経済環境部 環境対策課)	
事業内容	<ul><li>・地域における低炭素社会の実現をめざして、市民や事業所が自主的に対策を進められるよう、効果的な講座やイベントなどを通じ、省エネルギー意識の普及啓発を図ります。</li></ul>					
	項目		平成28	8年度	平成29年度	
	一般家庭省工ネ講座開催		継続	実施	継続実施	
事業行程	事業者省工ネ講座開催		継続実施		継続実施	
	みどりのカーテン普及啓発		継続実施		継続実施	
	指標名		指標の説明			
目標	省工ネ推進講座等参加人数		省エネ推進講座等の年間参加人数		Ţ	
	現状値(平成27年度	雯)	平成28年度		平成29年度	
	64人		70	人	70人	
事業費総額(	2年間の事業費見込み)				1,419 千円	
財源内訳		(一般財源)		1,419 千円		
			(国県補助等)		0 千円	
			(起債)		0千円	
The state of the s		(その他)		0 千円		
予算事業 コード	04. 01. 05. 934. 001	予算事業名 ]		環境保全対策推	進事業費	

事業番号 28-103	ごみの減量化・資	源化推進事業	(経済環	環境部 環境美化センター)	
事業内容	<ul><li>・出前講座や事業所指導を通じて、より実効性の高いごみの減量化・資源化の周知徹底を図っていきます。</li><li>・燃やすごみに含まれる庭木等のせん定枝の資源化(製紙原料や堆肥、燃料など)に取り組みます。</li></ul>				
	項目	平成2	8年度	平成29年度	
***	多量排出事業者の指導強化	年2		年2回	
事業行程	許可業者の搬入物実態調査	年2	20	年2回	
	└────────────────────────────────────		指標の	D≣X HB	
目標	出前講座等の実施回数	出前講座や資源リサイクルセンター視察などの参加者に対する、ご み減量化・資源化講座の年間実施回数			
	現状値(平成26年度)	平成2	8年度	平成29年度	
	350	38	30	400	
事業費総額(	(2年間の事業費見込み)			142,156 千円	
	財源内訳	(一般財源)		113,104 千円	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(国県補助等)		0千円	
				0千円	
		(その他)		29,052 千円	
予算事業 コード	04. 02. 02. 272. 001 04. 02. 02. 272. 003	予算事業名	ごみ減量化・再	資源化推進事業費	

事業番号 28-104	- ^ / /			境部 環境美化センター)	)	
事業内容	<ul><li>・使用済小型家電の再資源化を推進するために、市民への周知徹底を図り、回収品目の研究や見直を進めます。</li><li>・回収した小型家電については、福祉事業所と連携した取り組みを継続していきます。</li></ul>				し	
	項目	平成2	8年度	平成29年度		
	広報やホームページなどによる 事業周知	3 継続	実施	継続実施	<b>→</b>	
事業行程	回収品目の見直し	随時見	直し	随時見直し	<b>→</b>	
	回収ボックスの設置	維持	管理	維持管理	<u> </u>	
	 指標名		」 「指標の説明			
	使用済小型家電の回収台数	専用回収ボック		や不燃物集積所における使用済小型家電の回収		
目標	現状値(平成26年度)	平成2	8年度	平成29年度		
	7,824台	8, 1	00台	8, 200台		
事業費総額(	2 年間の事業費見込み)			0 千円		
	財源内訳	(一般財源)		0千円		
	73 "31 33 (	(国県補助等)		0千円		
		(起債)		0千円		
		(その他)		0 千円		
予算事業コード	_	予算事業名	_			





4-9-1

### 施策 29

### バリアフリー対策の推進

子どもや高齢者、障害者など誰もが、安全で円滑に移動できるよう、歩行空間のバリアフリー化を推進するとともに、公共交通のバリアフリー化を支援し、公共交通機関を利用する方の利便性の向上を図ります。

### 目標とする状態

◆日常的に利用する道路や公共交通のバリアフリー化が進み、誰もが、安全で 円滑に移動しています。

### (主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
29-101	安全な歩行空間整備事業	通学路をはじめとする市道の安全で安心な交通環境の向上を図るため、歩道や歩車共存道路等を整備します。
29-102	ノンステップバス導入促 進事業	バス事業者と協調しながら、ノンステップバス導入を促進 し、路線バスの乗降時の段差解消を図ります。



事業番号 29-101	安全な歩行空間整備事業			(土木部	道路整備課)
事業内容	<ul><li>・平成24年に実施した通学路緊急合同点検に基づく市道の歩行空間の整備を実施します。</li><li>歩道設置工事(L=498m)、バリアフリー化道路工事(L=150m)、歩車共存道路整備工(L=1,129m)</li></ul>				
	項目	平成2	8年度	平成:	29年度
	步道等整備工事	用地、補償設計、		補償	、工事
事業行程	バリアフリー化道路工事	計画語	計画調整		[事
	歩車共存道路整備工事	I.	工事		[事
	指標名	指標の説明			
目標	歩道、バリアフリー化道路及び 歩車共存道路の整備済み工事が 長	【  事業ノフノ期间	为(H25~H29)( 字道路整備工事延	に実施する歩道、 長の累計	、バリアフリー化
	現状値(平成26年度)	平成28年度		平成:	29年度
	3, 340m	4, 5	4, 500m		450m
事業費総額(	2 年間の事業費見込み)			361,183 <del>T</del>	行
	財源内訳			32,338 千円	
		(国県補助等)		183,645 千円	
		(起債)		145,200 千円	
		(その他)	(その他)		一
予算事業コード	07. 02. 05. 385. 030	予算事業名	步道設置等整備	事業費	

	事業番号 29-102	トレート ファイン ファイン ファイン (都市部 都市整備課)			都市整備課)		
	事業内容	・バス事業者と協調しながら、ノンステップバスを計画的に導入します。					
ı		項目		平成28	3年度	平成	29年度
	事業行程	ノンステップバス導入		継続実施		継	続実施
		指標名					
	目標	ノンステップバス導入台数		市内運行路線へ導入した累計台数			
	目標	現状値(平成26年度)		平成28年度		平成	29年度
		4台		8台		1	1台
	事業費総額(	2年間の事業費見込み)				7,000=	f円
		財源内訳「		(一般財源)		7,000千円	
				(国県補助等)		0千円	
			(起債)		0千円		
				(その他)		0=	円
	予算事業 コード	07. 04. 01. 405. 001	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	予算事業名	バス交通対策事	務費	



### 《その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
交通パリアフリー基本構想の改定	関連計画の対応や状況を勘案するとともに、時代の要請に応じた新たな計画策定との調整を図りながら、必要に応じて検討を図ります。	都市総務課

4-9-1

### 施策 30

### 移動しやすい交通対策の推進

バスの利用が不便な地域を対象とした新たな交通システムの導入や、バス路線の新設などを、関係機関と連携して推進します。

また、自転車の交通安全教育や交通マナーの啓発活動の充実を図り、安全で移動しやすい交通環境づくりを推進します。



### 目標とする状態

◆便利で利用しやすい公共交通の確保や交通安全対策・運転マナーが向上し、 誰もが安全で快適に移動しています。

### 主な事業

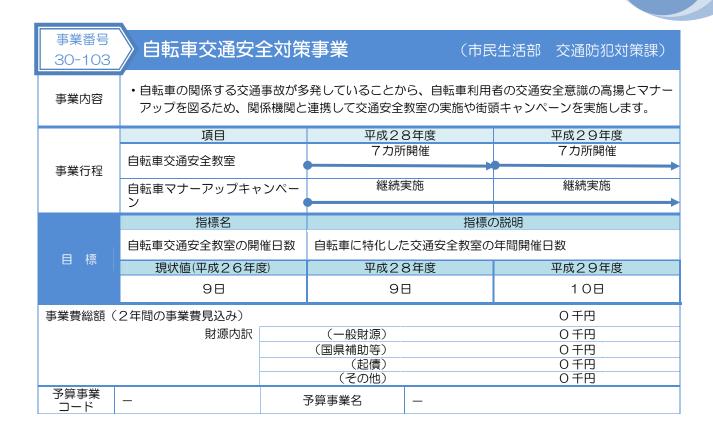
事業No.	主な事業	事業の概要
30-101	愛甲石田駅南口バス路線開設 事業	愛甲石田駅南口広場と郊外を連絡する路線バスを開設 し、安全で快適な交通環境を確保します。
30-102	地域公共交通対策事業	路線バス機能の維持拡充のほか、コミュニティ交通などの新たな交通システムの導入に向けて取り組むとともに、鉄道の運行内容や駅施設の改善などについて鉄道事業者へ要請するなど、地域公共交通の利便性の向上を図ります。
30-103	自転車交通安全対策事業	自転車利用者が関わる交通事故を減らすため、交通安全教育の充実と指導啓発活動を行います。





事業番号 30-101	愛甲石田駅南口バス路線開設事業			· 業	部市部)	都市整備課)	
事業内容	・愛甲石田駅南口における交通空白地区の解消を図るため				バス路線を開設し	<b>ン</b> ます。	
	項目		平成2	8年度	平成	29年度	
事業行程	東成瀬ルート		継続	実施	総	続実施	
尹未订任	歌川ルート		バス路線	線開設	利	用促進	
	指標名		指標の説明				
目標	開設等路線数		愛甲石田駅南口から各バス交通不便地区への累計路線数				
	現状値(平成26年度	₹)	平成28年度		平成	29年度	
	1 路線		2路線		2	2路線	
事業費総額(	2年間の事業費見込み)				10,516=	f円	
	財源内訳		(一般財源)		10,516 千円		
7,0 7,5 7,0 7,0		(国県補助等)		0千円			
	(起作		(起債)			f円	
			(その他)			刊	
予算事業 コード	07. 04. 01. 405. 001			バス交通対策事	写務費		

事業番号 30-102 /	地域公共交通対策事業			(都市部	都市整備課 都市総務課)	
事業内容	<ul><li>・路線バスの維持・拡充を基本として、新市街地等への路線振替等の対策を進めます。</li><li>・地域の実情に応じた新たな交通システムの導入の検討を進めます。</li><li>・鉄道事業者との連携により、鉄道輸送力の増強や利便性向上の促進を図ります。</li></ul>					
	項目	平成2	28年度	平成	29年度	
事業行程	コミュニティ交通等導入	基礎調査、	路線維持拡充	計画策定、	路線維持拡充	
	鉄道対策	事業者	事業者への要請		事業者への要請	
	指標名		指標の説明			
目標	コミュニティ交通等導入	新たな交通シス	新たな交通システムの導入に向けた計画の策定状況			
	現状値(平成26年度)	平成2	平成28年度		29年度	
	調査研究	基础	<b></b> 問査	計i	画策定	
事業費総額(	2年間の事業費見込み)			12,762 =	f円	
財源内訳		(一般財源)	(一般財源)		F円	
		(国県補助等)			F円	
		(起債)			F円	
		(その他)		0=	f円	
予算事業 コード	07. 04. 01. 405. 001	予算事業名	バス交通対策事	務費		



### その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
放置自転車等対策事業	駅周辺の自転車等放置禁止区域において、自 転車・バイクの放置を指導・警告し、車両の 移動がない場合は撤去し保管を行い、歩行者 等の安全かつ円滑な通行と非常時における緊 急活動の場を確保します。	交通防犯対策課
第 9 次伊勢原市交通安全計画推進事業	交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、第9次伊勢原市交通安全計画を推進するとともに、平成28年度において、次期交通安全計画を策定します。	交通防犯対策課



4-9-2

### 施策 31

### 都市の機能を高める基盤施設整備の推進

新東名高速道路や国道246号バイパスとそのアクセス道路の整備を促進するとともに、 市域の道路ネットワークを形成する幹線道路の整備を推進し、交通利便性の向上を図り都市 の機能を高めます。

また、公共下水道汚水幹線の整備を推進し、快適な生活環境の充実を図ります。

### 目標とする状態

◆広域幹線道路、市域の幹線道路の整備や公共下水道の整備などにより、都市機能の向上が図られ、便利で快適な暮らしを送っています。

### 主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
31-101	都市計画道路田中笠窪線整備 事業	地域間の交通利便性の向上を図るため、都市計画道路 の整備を推進します。
31-102	公共下水道整備事業	公共下水道の幹線及び未整備地区の面整備を推進します。
31-103	広域幹線道路高架下利活用促 進事業	広域幹線道路の高架下の有効利用を図ります。
31-104	新東名高速道路整備促進事業	新東名高速道路の開通に向けて、関係機関と連携し、 整備を促進します。
31-105	国道246号バイパス整備促 進事業	国道246号バイパスの開通に向けて、関係機関と連携し、整備を促進します。
31-106	都市計画道路西富岡石倉線整 備促進事業	都市計画道路西富岡石倉線の開通に向けて、関係機関 と連携し、整備を促進します。



事業番号 31-101	都市計画道路田	3中笠	E窪線整備事	業	(土木部	道路整備課)
事業内容	・用地取得を進めるとともに、道路築造工事(L=608m)及び電線共同溝設置工事(L=550m)を実施します。					
	項目		平成2	8年度	平成	29年度
	用地補償	(	用地區	取得	<b>— — —</b> 用 <sup>1</sup>	也取得 — — — — —
事業行程	道路工事	(	工事等	実施	工	事実施
	詳細設計	(	(橋りょう	)部設計) 		_
	指標名			指標の	の説明	
目標	田中笠窪線整備事業の進掘	歩率	全体計画に対する	る実施内容の進捗	状況	
	現状値(平成26年度	)	平成2	8年度	平成	29年度
	11.9%		50.	6%	73	3. 5%
事業費総額(	2年間の事業費見込み)				984,496	F円
	財源内訳		(一般財源)		6,157 =	
			(国県補助等)		485,939	
			(起債)		491,300 =	F円
			(その他)		1,100 =	F円
予算事業 コード	07. 04. 03. 410. 001	=	予算事業名	都市計画道路田	日中笠窪線整備事	業費

事業番号						
31-102	公共下水道整備	事業		(土木苔	邵 河川・下水道	整備課)
事業内容	<ul> <li>・第2号公共下水道の整備「下糟屋地区A=0.52ha、A=0.54ha、調査設計(東部第二)」を進めます。</li> <li>・第3号公共下水道の整備「伊勢原3・4丁目地区A=4.62ha、伊勢原4丁目・池端地区A=3.00ha、伊勢原3・4丁目、田中、上粕屋地区調査設計」を進めます。</li> </ul>				2 2,2 3	
	項目		平成28年度		平成29年	芰
事業行程	第2号公共下水道	整	備工事・調査設	ŧā† <b>→</b> •	整備工事	
3-261317	第3号公共下水道	整	備工事・調査設	<b>:</b> ≣†	整備工事・調査	設計
	指標名			指標の記		
目標	市街化区域整備面積	市街化区	[域累計整備面積	責(括弧内は	<b>は年間件数</b> )	
	現状値(平成26年度)		平成28年度		平成29年度	
	982. 3ha	990.	8ha (5.	1 h a)	994. 3ha (3.	5ha)
事業費総額(	2年間の事業費見込み)				1,105,779 千円	
	財源内訳		(一般財源)		279 千円	
	7,0 2,70% 67,		助等)		456,500 千円	
		(	起債)		649,000 千円	
			<u>で成り</u> の他)		0千円	
予算事業 コード	02. 01. 01. 654. 004 02. 01. 01. 655. 004	予算事業名	,		宣管渠整備事業費 宣管渠整備事業費	

### 個 別 事 業



事業番号 31-103	<b>広域幹線道路高架下利活用促進事業</b> (都市部 国県事業対策課				国県事業対策課)	
事業内容	・新東名高速道路の高架下部分の利活用を図るため、事業者との占有許可手続きに向けた協議を進めます。					
	項目		平成28	8年度	-	平成29年度
事業行程	881771W881-017=¥		承認手	続き		承認手続き
3 21413 12	アイス 関係機関との協議 BRANT BRA			-		
	指標名		指標の説明			
目標	新東名高速道路の高架下 利活用に向けた調整	部分の	新東名高速道路の高架下部分の利活用に向けた調整状況			
	現状値(平成26年度	₹)	平成28	8年度		平成29年度
	素案決定、協議、調	整	承認手	続き		承認手続き
事業費総額(	(2年間の事業費見込み)				20	68 千円
	財源内訳		(一般財源)		268 千円	
		(国県補助等)		0千円		
			(起債)		O千円	
			(その他)			0 千円
予算事業 コード	07. 04. 08. 808. 001 07. 04. 08. 808. 002	=	予算事業名	広域幹線道路推	進事務費	

事業番号 31-104	新東名高速道路	整備	促進事業		(都市部	国県事業対策課)
事業内容	・新東名高速道路の早期開通に向け事業を円滑に促進するため、地元調整や地元組織との連絡を密に し、地域連絡会や情報交換会を開催するなどの情報提供に努めるとともに、事業者との連携を図り ます。					
	項目		平成2	8年度		平成29年度
	事業スケジュール		用地取得・) • エ		用地	取得•文化財調査 •工事
事業行程	事業行程 地元調整 関係機関調整		継続	実施		継続実施
			継続実施			継続実施
	指標名		指標の説明			
目標	新東名高速道路の整備促進		新東名高速道路の	の整備促進状況		
	現状値(平成26年度)		平成2	8年度		平成29年度
	事業促進		事業位	足進		事業促進
事業費総額(	2年間の事業費見込み)				2	69 千円
	財源内訳				269 千円	
7,3,51,357		(国県補助等)		0千円		
			(起債)		0千円	
			(その他)			0 千円
予算事業 コード	07. 04. 08. 808. 001 07. 04. 08. 808. 002	3	予算事業名	広域幹線道路推	推事務費	

事業番号 31-105	国道246号バイル	パス整備促進	事業	(都市部 国県事業対策課)	
事業内容	<ul><li>・国道246号バイパスの早期全線事業化、早期整備に向け、秦野市、厚木市と連携し、国等へ要望を実施します。</li><li>・地元関係者と事業者との調整を進め、事業の円滑な促進を図ります。</li></ul>				
	項目	平成2	8年度	平成29年度	
	事業スケジュール	用地取得•	文化財調査 事	用地取得・文化財調査 ・工事	
事業行程	地元調整	継続	実施	継続実施	
	関係機関調整	継続	実施	継続実施	
建設促進活動		継続	実施	継続実施	
	指標名		指標の	D説明	
目標	国道246号バイパスの 整備促進	国道246号バー	イパスの建設・事	業化促進状況	
	現状値(平成26年度)	平成2	8年度	平成29年度	
	建設•事業化促進	建設・事	業化促進	建設•事業化促進	
事業費総額	(2年間の事業費見込み)			268 千円	
財源内訳		(一般財源)		268 千円	
		(国県補助等)		O千円	
		(起債)		0千円	
		(その他)	1	0 千円	
予算事業 コード	07. 04. 08. 808. 001 07. 04. 08. 808. 002	予算事業名	広域幹線道路推	進事務費	

事業番号 31-106	都市計画道路西 促進事業	富岡石倉線整備	(都市部	国県事業対策課)		
事業内容	・新東名高速道路等の整備に合わせた開通に向け、事業者と連携しながら、地域連絡会等を通じた情報提供や地元意見の把握に努めるとともに、整備促進、周辺環境整備についての調整を進めます。					
	項目	平成28	年度	平成29年度		
	事業スケジュール	用地取得・文化則	問査・工事 用地取	収得・文化財調査・工事 →		
事業行程	地元調整	継続実	拖	継続実施		
	関係機関調整	継続実	拖	継続実施		
	指標名		指標の説明			
目標	都市計画道路西富岡石倉線( 整備促進	都市計画道路西富岡	都市計画道路西富岡石倉線の整備促進状況			
	現状値(平成26年度)	平成28	年度	平成29年度		
	事業促進	事業促	進	事業促進		
事業費総額(	2年間の事業費見込み)			268 千円		
財源内訳		(一般財源)		268 千円		
	VI) III C 110W CW			0千円		
		(国県補助等) (起債)		0千円		
		(その他)		0千円		
予算事業	07. 04. 08. 808. 001	予算事業名				



### その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
市道改良事業	生活に密着した市道(4号線下谷・小稲葉地内、82号線三ノ宮地内、123号線池端地内)の整備を進め、市民の利便性、安全性の向上を図ります。	道路整備課
幹線道路ネットワーク整備促進事業	市域の道路ネットワークを形成する幹線道路 の整備に向けて、関係機関と連携し、整備を 促進します。	国県事業対策課

4-9-2

### 施策 32

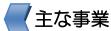
### 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進

修復期や更新時期を迎える公共施設の計画的な修繕や維持管理などにより、公共施設の長寿命化を図るとともに、多目的利用などの有効利用を進め、効率的で機能的な施設管理を推進します。



### 目標とする状態

◆既存施設の長寿命化が図られ、適切な維持管理・保全により、市民が安心して施設利用ができています。



事業No.	主な事業	事業の概要
32-101	橋りょう長寿命化対策事業	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、震災時の緊急輸送 路に位置付けがされている橋りょうの修繕などを計画 的に実施し、長寿命化を図ります。
32-102	下水道長寿命化対策事業	下水道長寿命化計画に基づき、計画的な管更生等を行い、長寿命化を図ります。
32-103	市営住宅長寿命化対策事業	市営住宅長寿命化計画に基づき、受水槽や屋上防水の修繕など、計画的な改善により長寿命化を図ります。
32-104	公園長寿命化対策事業	公園施設の計画的な長寿命化を推進するとともに、地域の利用実態などに応じた改善を図ります。
32-105	行政文化センター駐車場改 善事業	行政文化センター駐車場の安全確保と施設利用者の利 便性向上を図ります。
32-106	総合運動公園再生修復事業	総合運動公園の再整備に向け、市民参加による検討会議 などを行い、総合運動公園再整備基本方針を策定しま す。





事業番号 32-101	橋りょう長寿命化対策事業				(土木部	土木維持補修課)
事業内容	・橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょう修繕・耐震詳細設計の実施や、6橋の修繕・耐震工事(小田原・厚木沼目陸橋(耐震)、同池端陸橋(修繕)、歌川橋、三間橋、道灌橋、市米橋)及び対象橋りょう104橋の定期点検実施に取り組みます。					
	項目		平成23	8年度		平成29年度
	調査設計		(調査設計実施)			
事業行程	修繕工事		修繕工事実施		修繕工事実施	
	定期点検		-		定期点検実施	
	指標名			指標の	の説明	
目標	橋りょうの修繕及び耐震化済み の橋りょう数		橋りょうの修繕及び耐震化を計画的に実施することで、橋りょうの 長寿命化が図られた橋りょうの累計数			
	現状値(平成26年度)		平成28年度		平成29年度	
	2橋		8橋		1 0橋	
事業費総額(2年間の事業費見込み)			514,057 千円		)57 千円	
財源内訳			(一般財源)		6,507 千円	
			(国県補助等)		281,050 千円	
			(起債)		226,500 千円	
			(その他)		〇千円	
予算事業 コード	07. 02. 04. 383. 001	= -	予算事業名 橋りょう維持管理費			

事業番号 32-102	下水道長寿命化	· 対策事業	(±7	木部 河川・下水道整備課)		
事業内容	<ul><li>・下水道管路施設の調査等を基に策定した下水道長寿命化計画について、神奈川県と協議調整を進め、 下水道管路施設の改築及び修繕工事を進めます。</li></ul>					
	項目	平	成28年度	平成29年度		
事業行程	長寿命化計画の策定		問查、計画策定 係機関協議 	実施設計、 改築及び修繕工事		
	指標名		指標(	の説明		
目標	長寿命化実施済率		昭和40年代管路の長寿命化対策が必要となる公共下水道管路延 長に対する管更生等実施済延長の割合			
	現状値(平成26年度)	平	成28年度	平成29年度		
	17%		17%	20%		
事業費総額	(2年間の事業費見込み)			114,500 千円		
	財源内訳	(一般財源	(一般財源) 32,000 千F			
		(国県補助等	<u> </u>	46,500 千円		
		(起債		36,000 千円		
		(その化	1)	0 千円		
予算事業 コード	02. 01. 01. 654. 004 02. 01. 01. 655. 004	予算事業名		K道管渠整備事業費 K道管渠整備事業費		

事業番号 32-103	市営住宅長寿命化	公対策事業		(都市部	建築住宅課)	
事業内容	<ul><li>・市営住宅長寿命化計画に基づき池端、峰岸、千津、精進場の各市営住宅の長寿命化対策工事を行います。</li></ul>					
	項目	平成2	8年度	平成	29年度	
		千津	设計	千	津工事	
事業行程	給水方式の変更   	峰岸	峰岸工事		·	
			池端工事		精進場・峰岸工事	
	外壁改修、屋上・屋根防水改		峰岸設計		津設計	
	指標名		指標の	の説明		
目標	市営住宅長寿命化計画改善事 の進捗率	業市営住宅長寿命付	市営住宅長寿命化計画に基づく各年度の改善事業の進捗率			
	現状値(平成26年度)	平成2	8年度	平成	29年度	
	5. 4%	35.	2%	61	. 9%	
事業費総額(	2年間の事業費見込み)		285,738 千円			
	財源内訳	(一般財源)	(一般財源)		904 千円	
		(国県補助等)	7 10 0 10 10 10 1		74,734 千円	
		(起債)			210,100 千円	
		(その他)		0 =	F円	
予算事業 コード	07. 05. 01. 435. 001	予算事業名	市営住宅運営管	理費		

事業番号 32-104	公園長寿命化対策事業			(都市部	公園緑地課)	
事業内容	・公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の整備・更新を進めます。 ・一般公園の施設については、施設更新の優先度を定め長寿命化を図るとともに、老木・巨木化した 樹木の伐採などの緊急安全対策を進めます。					
	項目	平成28年度	F Z	平成:	29年度	
	有料公園施設長寿命化	総合運動公園体育館	総合運動公園体育館床改修		易観覧席改修  →	
事業行程	一般公園施設長寿命化	施設改修	施設改修		公園施設調査、改修優先度、 施設改修	
	公園遊具更新	11公園12遊	11公園12遊具		11公園17遊具	
	公園施設の緊急安全対策	樹木管理、除草業務	樹木管理、除草業務の改善		除草業務の改善	
	指標名		指標の	)説明		
	公園遊具の更新数	公園施設長寿命化計画			(累計)	
目標	現状値(平成26年度)	平成28年度		平成29年度		
	23基	43基	43基		60基	
事業費総額(	(2年間の事業費見込み)			225,666	行	
	財源内訳	(一般財源)	(一般財源)		25,756 千円	
		(国県補助等)			84,510千円	
		(起債)		90,200 千円		
		(その他)		25,200 =		
予算事業	07. 04. 06. 418. 004		公園施設(スポーツ施設)整備事業費			
コード	07. 04. 06. 763. 001		或公園整備事業費			
	07. 04. 06. 418. 002 地域			或公園維持管理費		

未来へ 届ける力

事業番号 32-105	行政文化センタ・	一駐車場改善事業	(総務部	管財契約検査課)		
事業内容	• 有料化の実施は、今後混雑状況を見極めた上で検討し、「目的外利用者の排除」や「駐車場不足の解消策」に取り組みます。					
	項目	平成28年	度	平成29年度		
	目的外利用者の排除	実施	<b>—</b> –	取組の検証		
事業行程	駐車場不足の解消策	実施		取組の検証		
ず未IJ1生	駐車場の有料化	調査・検	id — — — —	調査・検討		
	協同病院との相互利用	事業者調	室	事業者調整		
	指標名	指標の説明				
目標	行政文化センター駐車場の 日数	昆雑 行政文化センター駐	行政文化センター駐車場の混雑している年間の日数			
	現状値(平成26年度)	平成28年	度	平成29年度		
	121日		l	90日		
事業費総額(	事業費総額(2年間の事業費見込み) の千円					
	財源内訳	(一般財源)		0千円		
		(国県補助等)		0千円		
		(起債)		0 千円		
		(その他)		0 千円		
予算事業 コード	_	予算事業名 –				

事業番号						
32-106	総合運動公園再生修復事業			(都市部	公園緑地課)	
事業内容	・総合運動公園の再整備に向け、アンケート調査や市民参加による(仮称)基本方針策定検討会議を 開催し、総合運動公園再整備基本方針を策定します。					
	項目		平成2	8年度	平成	29年度
事業行程	基本方針の策定		<b>検討</b>		策定	
	市民アンケートの実施		実施			_
	指標名		指標の説明			
目標	総合運動公園施設の改修		再整備基本方針に基づく施設改修		;	
	現状値(平成26年度)		平成28年度		平成	29年度
	-		再整備基本方針の検討		再整備基本方針の策定	
事業費総額(	(2年間の事業費見込み)				0 =	F円
財源内訳			(一般財源)		0 千円	
			(国県補助等)		0千円	
			(起債)		〇千円	
		(その他)			0=	F円
予算事業 コード	_	=	予算事業名	_		

### **くその他の関連の事業**

事業名	事業内容	担当
市庁舎長寿命化対策事業	空調施設や給排水衛生設備など、計画的な改善により長寿命化を図ります。	管財契約検査課
市民文化会館改修事業	施設の円滑な運営を継続するため、効果的かつ効率的な事業手法を検討し、施設及び設備の改修に取り組みます。	市民協働課
市営住宅バリアフリー化事業	市営住宅バリアフリー化に関する課題を抽出 し、改善するための設計、工事を進めます。	建築住宅課
子ども科学館機能集約事業	公共施設のあり方等見直しを行うにあたって、多機能・集約化する施設関係課との協議 を進めます。	図書館・子ども科学館



個 別 事 業